

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	観光商工課担当課長	熊澤 隆士
市民-09 公衆浴場助成事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	観光商工課
総合計画上の位置付け		分野	産業振興	施策の方針
				商工業振興の充実

1 事業の目的

対象	公衆浴場業者
意図	公衆浴場の健全な運営を支援し、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上に努めるため。
効果	公衆浴場業者を支援することにより、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上・増進に繋がり、更には地域におけるコミュニティの場の創出を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

公衆浴場を確保するため、一定の要件を満たす公衆浴場の用水費、燃料費及び光熱費の一部を助成した。 公衆浴場の設備の整備に要する経費の一部を助成した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	484	決算値(千円)	776	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	484	一般財源	776	
事業経費運営	人員配置数	0.1	人員配置数	0.1	
	人件費(千円)	815	人件費(千円)	764	
	総事業費(千円)	1,299	総事業費(千円)	1,540	
	市民1人当りの経費(円)	7	市民1人当りの経費(円)	9	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	公衆浴場に自助を促し、県補助制度の廃止に沿った補助額の変更を予定しているが、社会環境や経済状況を鑑みて、事業者の自助努力のみで健全な営業を行うことは、非常に難しい状況が続いている。
課題解決のために行った平成26年度の取組	庁内関係課と協議・調整を行うとともに、事業者には経営改善及び事業の存続に向けた取り組みを促した。また、県補助制度廃止に沿った補助額変更を行った。
未解決の課題 新たな課題	社会環境や経済状況を鑑みて、事業者の自助努力のみで健全な営業を行うことは、非常に難しい状況が続いている。

効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △-1. 協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input checked="" type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	公衆浴場の健全な営業を助長するため、設備整備に係る経費の一部を助成する。また、公衆浴場の確保対策に係る補助については、事業者が補助金に依拠しない経営体質への改善を促し、補助額の見直しを行う。		
総評	公衆浴場の健全な運営を支援し、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上及び増進に努める。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	公衆浴場確保対策関係補助金							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	横須賀市	相模原市			
他市実績	236千円	なし	なし	なし	なし			

比較事項	公衆浴場設備整備費関係補助金							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	横須賀市	相模原市			
他市実績	248千円	750千円	なし	2,680千円	900千円			

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方
 公衆浴場は、地域住民の利便と公衆衛生の確保を図る公益性の高い事業であり、設備整備に多額の経費を要するにもかかわらず、入浴料金を事業者が自由に設定できないことから厳しい運営を余儀なくされている。存続に向けた支援として、設備整備に伴う補助を行うとともに、補助金に依拠しない経営体質への改善を図る。

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	1日平均入浴者数						単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
公衆浴場確保対策事業費補助金の補助対象は、200人以下の事業者であるため。	目標値	201.0	201.0	201.0	201.0	201.0	201.0				
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方
 適切な支援を実施することにより、入浴者数の増加を図る。

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--